

# 特集・三田市の表彰

市は、さまざまな分野で活躍された個人や団体に「三田市表彰(さつき賞)」「さんだチャレンジアワード」を贈ります。  
7月1日に開催する三田市制施行65周年記念式典「感謝と飛躍へのつどい」で各賞を贈呈します。  
問い合わせ〓秘書広報課(559・5028 FAX 564・6563)

## 三田市表彰「さつき賞」

昭和55年に設けられた市の最高位の賞で、市花さつきにちなんで名付けられました。



地域・福祉・産業・教育・文化の分野において、長年にわたりまちづくりや地域づくりに貢献された功績をたたえます。  
今年は7人が受賞されました。

### 自治功勞

佐川 勝さん 〓 中央町 〓



平成7年から令和5年までの間に通算11年にわたり区長を務め、地域住民の交流や住民相互の連帯意識の醸成、地域福祉の向上のために献身的な奉仕活動を行い、地方自治と自治活動の振興発展に大きく貢献されました。

#### 受賞に寄せて

住民の代表として、行政に意見や要望を伝えるなど、地区のために活動してきました。地区や住民を守るためには、地区のことを一番よく知る自分たちが動かなければなりません。災害時などに備えるため、昔からの経験や教えを踏まえて、地区の実情に合わせて避難行動などを計画してきました。また他の地区との連帯を広げ情報交換なども行っています。築いてきたつながりをこれからも大切にしていきたいと思っています。

### 産業功勞

勢戸 崇市さん 〓 下相野 〓



畜産業において安全安心の自社ブランドを開発。精肉卸および小売業、レストラン経営などを行い、全国への食肉の流通、販売の促進に努められ、産業の発展に大きく貢献されました。

#### 受賞に寄せて

三田の人に三田のものを食べてほしいとの思いで畜産の仕事に携わり50年以上になります。数ある食肉の中で「三田牛が一番だ」という自負が私にはあります。安全安心にこだわり、先代の父や先人たちが築いた基礎を大事に引き継ぎ、「三田牛」を守るため奮闘してきました。好きだからこそ続けてきた仕事ですが、一緒に頑張ってくれる仲間や、三田牛を認めてくれる地元の人たちに恵まれ、今「この仕事をしてよかった」と思えることに感謝しています。

### 産業功勞

堂本 啓次さん 〓 小柿 〓



平成20年から令和5年までの15年にわたり三田市農業委員を務め、会長職務代理も務めるなど委員会活動の発展に大きく寄与されました。また農事組合法人小柿営農の立ち上げに尽力され、農業振興に貢献されました。

#### 受賞に寄せて

地域は、そこに暮らす人々とって大切なふるさとです。皆のふるさとを守りたいの思いで取り組んできました。組合で農地を預かる人も預ける人も「地域の農地を守りたい」という思いは同じです。代々受け継いだ農地を耕作できなくなったり手放したりするのは、よほどの事情があり苦渋の決断のほずです。高齢化や後継者不足などの課題があり厳しい時代ですが、互いに力を出し合い、皆で地域を守っていききたいです。

### 福祉功勞

今井 昭夫さん 〓 つつじが丘北 〓



平成16年から令和4年まで18年にわたり民生委員児童委員として地域福祉の推進に尽力されました。平成26年から令和4年まで三田市民生委員児童委員協議会副会長も務め、信望も厚く多大な功績を残されました。

#### 受賞に寄せて

困っている人のために何ができるか自問自答しながらやってきました。取り組んだのは仕組みづくり。高齢者に家から出てきてもらえる仕組み、地域の人材が力を発揮できる仕組みなどです。中でも見守りは特に力を入れました。地域の現場で活動する団体などが集まり、要支援者の情報交換や対策を検討する「見守り藍隊会議」を発足し、以前よりスムーズに支援につながれるようにしました。今後も地域に入り込み、まずは自らが行動していきます。

### 福祉功勞

堺 莞爾さん 〓 富士が丘 〓



平成19年から令和4年まで15年にわたり民生委員児童委員として地域福祉の推進に尽力されました。平成22年から令和4年まで三田市民生委員児童委員協議会副会長も務め、信望も厚く多大な功績を残されました。

#### 受賞に寄せて

「地域の力になれば」との思いから民生委員児童委員として、困っている人と支援団体などとのつなぎ役を務めました。大事にしたのは日常の積み重ねです。散歩がてらの見回りを日課にし、変化を感じ取れば声をかけ、寄り添うことを心掛けました。次第に困りごとのある本人やその周囲の人が自然と相談してくれるようになり、民生委員・児童委員の認知度の向上と信頼関係の構築に貢献できたのは、うれしく思います。

### 産業功勞

福井 徳忠さん 〓 上相野 〓



平成22年から29年まで三田市農業委員を、29年から令和5年まで農地利用最適化推進委員を務められました。また農協の理事・総代や、上相野営農合同会社の代表も務められるなど、地域農業振興に大きく貢献されました。

#### 受賞に寄せて

農業委員は法律に基づき、中立の立場で厳正に判断しなければなりません。時には厳しいことを言わなければならぬこともありました。一方、最適化推進委員や一人の農家として支援にも力を入れてきました。いずれも「三田の農業を守りたい」という思いがあるからです。高齢化が進む中、頑張ってくれる若い世代もいます。ドローンなど新しい技術の導入なども行い、農家や農地を守る取り組みを今後も続けてまいります。

### 教育功勞 文化功勞

高田 義久さん 〓 三田町 〓



市を代表する郷土史研究者として、書籍の刊行や講演、市・市民団体への助言など、研究と普及に努められました。また市立学校で使用する「ふるさと読本」や道徳教材の刊行にも携わり、教育の推進に大きく貢献されました。

#### 受賞に寄せて

「三田の人たちが日本中で活躍していたことを、1人でも多くの人に知ってほしい」。その思いから、時間さえあれば郷土史研究に打ち込んできました。毎日仕事から帰っては資料を読み込み、休日には全国各地を飛び回り、三田ゆかりの人物を訪ねました。書籍やテレビドラマなどの制作に携わるうち、講演を頼まれたり、全国から三田ゆかりの人が訪ねてきたりするまでに、自分にできることを続けてきたことが実を結び、うれしく思います。

さんだチャレンジアワード

昨年度にスポーツや文化活動などにおいて、チャレンジ精神をもって取り組み、市民に夢や希望を与える活躍をされた個人・団体に、その功績をたたえとともに、今後のさらなる活躍を期待し贈られる賞です。

スポーツ

金澤 英果さん (22歳) // 新潟県 //



バスケットボール

三田市出身、小学生時代にミニバスケットボールチーム「ビーミーズ」に所属していました。現在は、日本女子最高峰Wリーグ「新潟アルビレックスBBラビッツ」にて活躍されています。

第77回国民体育大会バスケットボール競技大会青年の部/準優勝

第74回全日本大学バスケットボール選手権大会/ベスト8

関西女子バスケットボールリーグ戦/優勝

第43回全関西女子学生バスケットボール選手権大会/準優勝

スポーツ

西岡 瞳さん (17歳) // 弥生が丘 //



フェンシング

アジアジュニア・カデ選手権/団体銅メダル

女子エペ・ジュニア・トルコ・イスタンブール・ワールドカップ出場

香港ホストタウン記念フェンシング大会兼上杉大会/優勝

2022全国カデ・ジュニアエペフェンシング選手権大会/6位入賞

※カデは年齢区分(13歳以上17歳未満)。エペは種目名で、全身を攻撃の有効範囲とする種目です。

文化

兵庫県立有馬高等学校 農業クラブ  
フラワーアレンジメント班



フラワーデザイン

第18回NFD全国高校生フラワーデザインコンテスト(※)/金賞(文部科学大臣賞)・銀賞・審査員特別賞・奨励賞

※フラワーデザインを学ぶ全国の高校生が挑戦する「フラワーデザインのア子園」とも言われる大会で、第18回大会には28校90作品が出品されました。

文化

今村 勉さん // 南が丘 //



社会教育

第26回図書館を使った調べる学習コンクール(※)/優秀賞(雑誌の図書館 大宅壮一文庫賞)

作品「悠久の旅をしてきた守護神・獅子は何をもたらしたか」三田の地に獅子狛犬が鎮座し舞い踊る」

※公共図書館や学校図書館を使い、体験や実地調査なども取り入れながら、調べた過程と結果をまとめた作品のコンクールです。第26回には1万3450作品の応募がありました。

スポーツ

羽澤 慎治さん (24歳) // 弥生が丘 //



テニス

現在はJCRファーマ所属のプロテニスプレーヤーとして世界ツアーに出場し活躍されています。

兵庫ノアチャレンジアワード2022(※) ダブルス/優勝

※テニス男子世界ツアー下部大会であるチャレンジアワードの1つ。チャレンジアワードで勝利しポイントを積み上げ、世界ランキングを上げることで上位大会に出場できるようになります。

スポーツ

広岡 宙さん (24歳) // 広島県 //



ソフトテニス

三田市出身。小学生の時に三田ジュニアソフトテニスクラブに所属していました。現在はNTT西日本に所属し活躍されています。

アジア競技大会日本代表予選会/優勝

右記大会の優勝により、令和5年9月から開催される第19回アジア競技大会(ソフトテニス競技)に、日本代表として出場される予定です。

文化

萩原 李帆さん (11歳) // あかしあ台 //



フルート

第25回日本ジュニア管打楽器コンクール

・ソロ部門フルートの部小学生コース/金賞

・小学生コース/文部科学大臣賞(※)

第8回刈谷国際音楽コンクール フルード部門 小学生の部/優秀賞

※文部科学大臣賞は各コースで最も優れた出演者に贈られるもので、全12楽器各部門の金賞受賞者から1人が選ばれます。

文化

安田 穂香さん (10歳) // ゆりのき台 //



文学

第9回KOBELCO 森の童話大賞(※) 小学生の部/金賞

作品「まいごのイソガニ 森へ行く」

※森をテーマにした創作童話のコンテスト。金賞作品は絵本作家の挿絵で絵本化され、県内の公立学校や図書館などに寄贈されます。

第9回には819作品(うち小学生の部は346作品)の応募がありました。